

平成28年度3月補正予算の概要

平成29年3月萩市議会定例会

平成29年2月

萩市総務企画部財政課

■ 今回補正する会計及び各会計の補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（7事業のうち新規2事業、債務負担行為補正2事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（1事業）及び国民健康保険事業（直診勘定）特別会計（1事業）の3会計で、全9事業（うち新規2事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	今回の補正予算額
一般会計	第5号	△3,089万2千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第4号	1,452万7千円
国民健康保険事業（直診勘定）特別会計	第3号	228万円
一般会計＋特別会計の補正予算額 計		△1,408万5千円

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、新総合福祉センターの整備について、被災時においても行政運営を継続する機能を追加するため事業期間を延伸したことから、新年度当初予算との調整により予算を減額する事業、「未来への投資を実現する経済対策」を実施する国の補正予算（第2号）に呼応して、防犯対策を強化する高齢者施設に支援を行う事業や児童に放課後等でも多様で効果的な学習機会の提供や活動環境の充実を図る事業、前年度までの事業費の確定等に伴い補助金等の精算を行う事業など、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するものです。

なお、新総合福祉センター整備の事業期間の延伸に伴う債務負担行為の減額、及び職員の海外派遣研修に伴う渡航保険への加入に係る債務負担行為の設定を計上しています。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
322億7,592万4千円	△3,089万2千円	322億4,503万2千円

※今回の補正は、全7事業（うち新規2事業）

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
地方交付税	264万3千円	普通交付税
国庫支出金	90万円	
県支出金	738万5千円	
繰入金	△1,952万2千円	基金繰入金
諸収入	160万2千円	雑入
市債	△2,390万円	
合計	△3,089万2千円	

4. 歳出予算の主な事業内容

◆補助金返還事業<臨時福祉給付金関係事業分> (54万円)

【予算説明書8ページ 社会福祉総務費】
(担当課：福祉政策課)

平成27年度の臨時福祉給付金給付事業費の確定に伴い、超過交付分を返還するため、必要な経費を補正します。

事業内容：国に54万円返還します。

[財源内訳] 一般財源 54万円

◆新萩市総合福祉センター整備事業（△4,470万3千円）

【予算説明書8ページ 社会福祉施設建設費】
（担当課：福祉政策課）

昨年発生した熊本地震では、熊本県内の庁舎が倒壊等により使用できなくなる事態となりました。被災時においても行政運営を継続させる必要があることから、本庁舎が被災した際の代替となる庁舎機能を新総合福祉センターに追加する見直しを行い、事業期間を延伸したため、新年度当初予算との調整により不執行となる経費及び債務負担行為を減額補正します。

事業期間：平成27～30年度
（供用開始予定を平成30年4月から10月に変更）

総事業費：約21億円

補正内容：○実施設計・設備設計監理業務委託料の減額
○建設予定場所周辺施設の解体工事費の減額
○本体建設工事等に係る債務負担行為の減額 など

[財源内訳] 福祉振興基金繰入金 △1,952万2千円
市債 △2,390万円
一般財源 △128万1千円

◆＜新規＞高齢者施設防犯対策強化事業（90万円）

国の補正（第2号）

【予算説明書8ページ 老人福祉推進費】
（担当課：高齢者支援課）

高齢者施設の防犯対策を強化するため、安全対策を講じる社会福祉法人を支援します。

事業内容：窓ガラスへの特殊防犯フィルム貼工事に対する支援
事業主体：社会福祉法人 紫雲会
対象施設：特別養護老人ホーム むつみ園
総事業費：192万6千円（うち補助対象事業費180万円）
負担割合：国1/2、事業主体1/2

[財源内訳] 民生費国庫補助金 90万円

◆補助金返還事業＜地域医療推進関係事業分＞（141万2千円）

【予算説明書9ページ 保健衛生総務費】
（担当課：地域医療推進課）

医療従事者確保のための修学資金等について、支給を受けた方が支給要件を満たさなくなり返還があったことから、修学資金等の支給の財源であった山口県の地域医療再生基金に返還します。

事業内容：山口県に141万2千円返還します。

歯科衛生士学生修学資金 58万円（3名、平成25年度分）

看護学生修学資金 18万8千円（1名、平成24年度分）

准看護学生修学資金 64万4千円（3名、平成23、24年度分）

[財源内訳] 雑入（医療従事者確保事業補助金返還金） 141万2千円

◆補助金返還事業＜中山間地域等直接支払関係事業分＞（14万4千円）

【予算説明書9ページ 農業総務費】
（担当課：農林振興課）

平成23年度から平成27年度までの中山間地域等直接支払事業交付金の交付対象面積等に錯誤があったことから、超過交付分を返還するために必要な経費を補正します。

事業内容：県に14万3,206円返還します。

[財源内訳] 雑入（中山間地域等直接支払事業交付金返還金） 14万4千円

◆＜新規＞放課後子ども教室推進事業（853万5千円）

国の補正（第2号）

【予算説明書 10ページ 生涯学習費】
（担当課：文化・生涯学習課）

放課後児童クラブと一体型の放課後子ども教室において、児童にICTを活用した多様で効果的な学習支援を行うために必要な備品整備や活動環境を充実させるための空調設備整備等に係る経費を補正します。

事業内容：○無線LAN環境整備業務委託、タブレット端末整備20台（明倫小学校）
○空調設備設置工事（明倫小学校・福栄小学校）
○カーテン一式（福栄小学校）

〔財源内訳〕 教育費県補助金 738万5千円
一般財源 115万円

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、高額医療費共同事業に係る医療費の伸びが当初の見込みを上回ることから、共同事業拠出金を増額補正するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
82億6,394万2千円	1,452万7千円	82億7,846万9千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
国庫支出金	363万1千円	
県支出金	363万1千円	
繰入金	726万5千円	基金繰入金
合計	1,452万7千円	

4. 歳出予算の事業内容

◆高額医療費共同事業拠出金事業（1,452万7千円）

【予算説明書19ページ 高額医療費共同事業拠出金】
（担当課：市民課）

山口県国民健康保険団体連合会が、市町国保財政の安定化のために運営している高額医療費共同事業について、当初の見込みを上回る高額医療費の伸びがあることから、拠出金の負担に必要な経費を補正します。

事業内容：高額医療費共同事業拠出金

[財源内訳] 高額医療費共同事業負担金（国庫負担金） 363万1千円
高額医療費共同事業負担金（県負担金） 363万1千円
一般財源 726万5千円

■ 国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、医師の産休取得に伴う代診医師の派遣要請に必要な経費を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
8億7,088万3千円	228万円	8億7,316万3千円

※今回の補正は、全1事業

3. 補正予算額の財源手当

歳入項目	補正予算額	備考
繰入金	228万円	一般会計繰入金

4. 歳出予算の事業内容

◆須佐診療センター運営事業（228万円）

【予算説明書26ページ 一般管理費】
（担当課：地域医療推進課）

医師の産休取得に伴い、須佐診療センターに代診医師を派遣するための経費を補正します。

事業内容：代診医師業務負担金及び派遣旅費等
派遣要請先：山口県立総合医療センター、自治医科大学、
公益社団法人 地域医療振興協会

[財源内訳] 一般財源 228万円